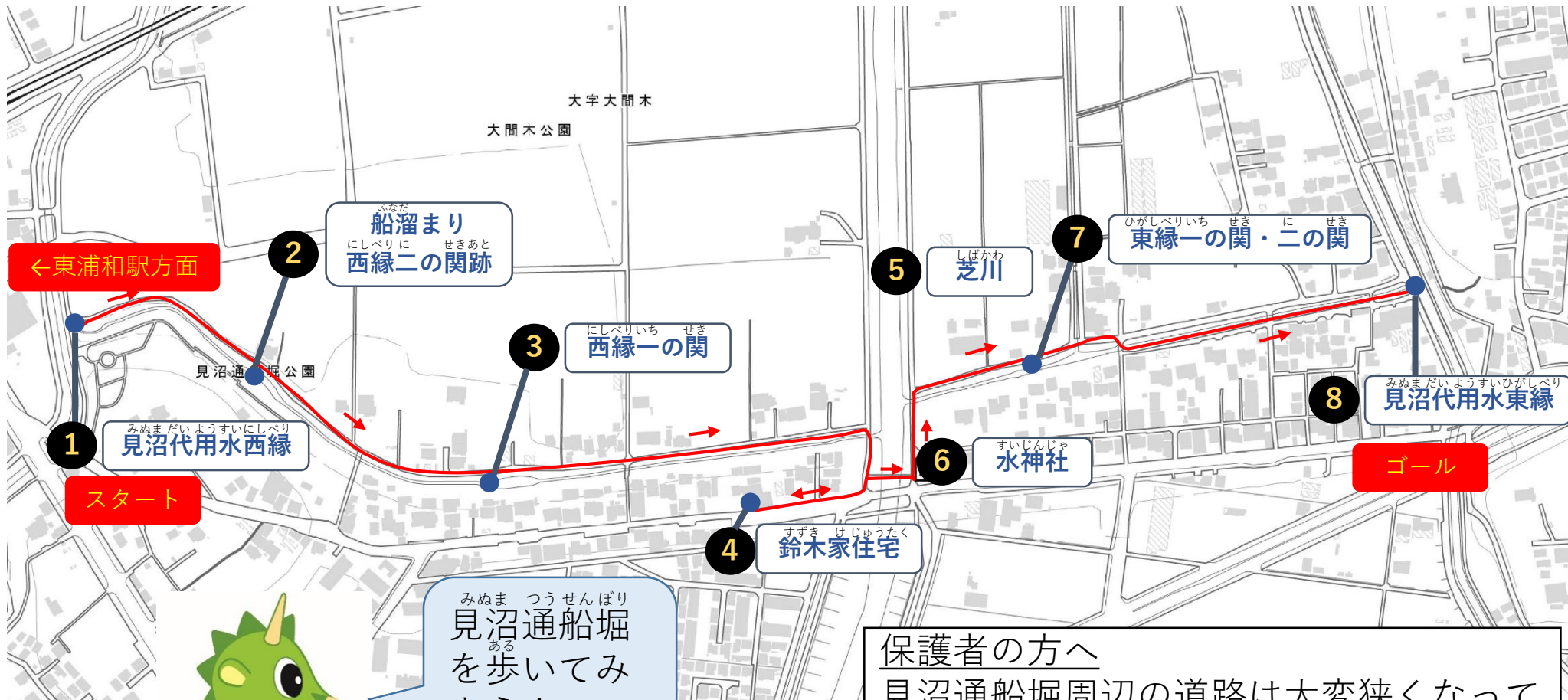


見沼通船堀（みぬまつうせんぼり）おさんぽマップ

見沼通船堀は、享保16年（1731）に船を通すためにつくられた閘門式運河です。西縁が約650m、東縁が約390m、合計約1,040mです。8か所のポイントを回ってみましょう。



みぬま ふうせんぼり
見沼通船堀
を歩いてみ
よう！

保護者の方へ

見沼通船堀周辺の道路は大変狭くなっています。また鈴木家住宅に向かう道は車通りが大変多くなっています。散策中はお子様の安全にご注意ください。

1

見沼代用水西縁



見沼通船堀の水は、見沼代用水から取り込んでいます。



チェック

2

船溜まり
西縁二の関跡

水路が広がっている場所が船溜まりです。その上流側に二の関跡があります。



チェック

3

西縁一の関



水位を調節する西縁一の関です。木で作られていました。



チェック

4

鈴木家住宅



見沼通船堀の運営に関わった鈴木家の住宅で、180年以上の歴史があります。



チェック

見学したら
チェックを
つけよう。



5

芝川



見沼通船堀の中央を流れる芝川です。魚やカメ、カニなどもいます。



チェック

6

水神社



水の神様を祀った水神社です。河川運送にたずさわる人や舟の安全を祈願しました。



チェック

7

東縁一の関・二の関



水位を調節する東縁一の関と二の関です。開門開閉実演の会場です。



チェック

8

見沼代用水東縁



見沼通船堀の東側の取水口です。さらに東側には木曾呂の富士塚があります。



チェック



見沼通船堀の仕組みが分かる動画はこちら。